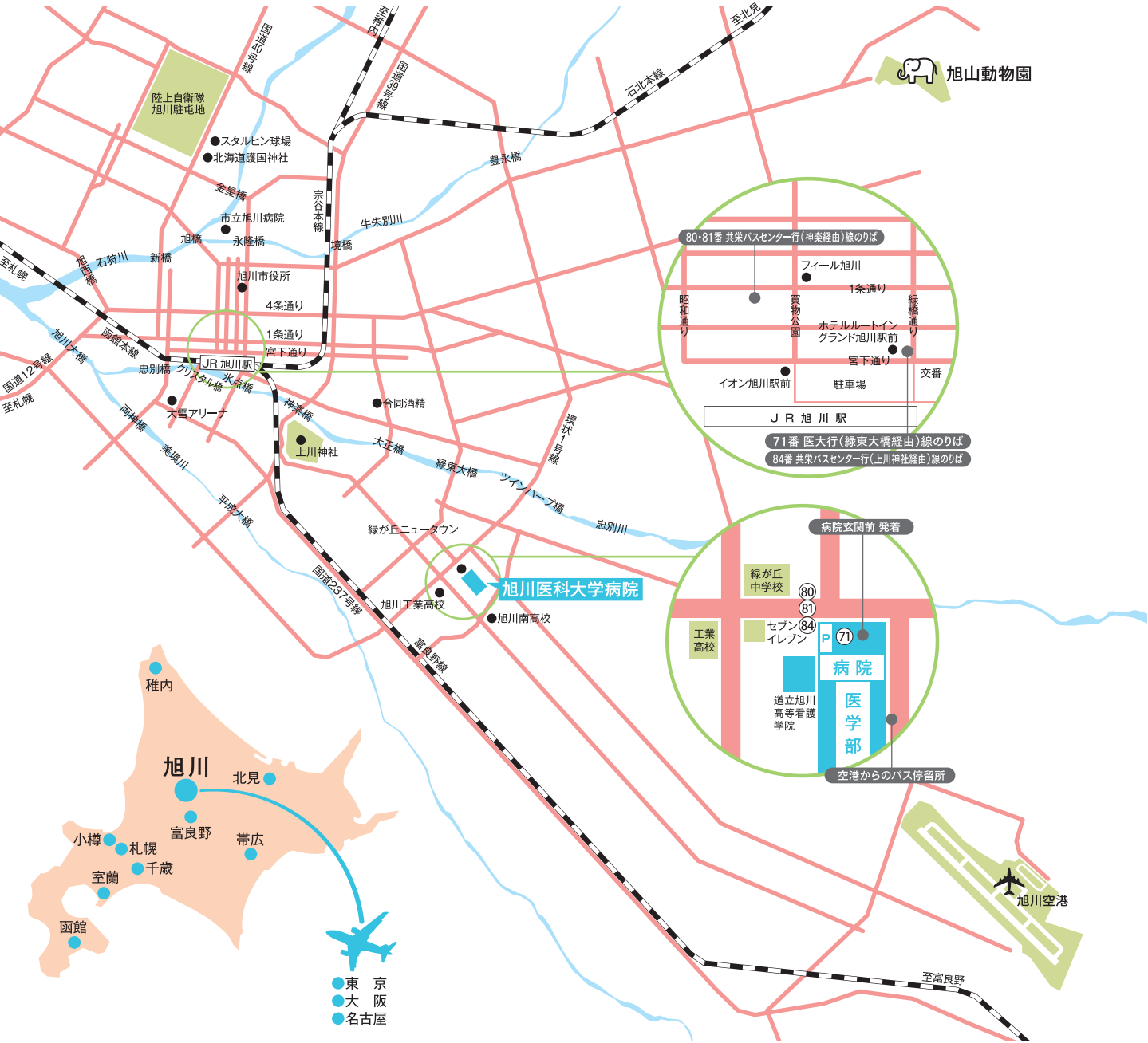


ACCESS

交通案内



- 旭川駅**から

バス

 - 旭川駅前の緑橋通り乗車(旭川電気軌道バス)
医大病院・緑が丘方面
71番 医大病院前行(緑東大橋経由/所要時間30分)
医大病院前(終点)下車
84番 共栄バスセンター行(上川神社経由/所要時間30分)
緑が丘3条4丁目下車 徒歩5分
 - 1条7丁目から乗車(旭川電気軌道バス)
80・81番 共栄バスセンター行(神楽経由/所要時間30分)
緑が丘3条4丁目下車 徒歩5分

タクシー

 - 所要時間約15分(料金/約1,600円)
- 新千歳**
空港から

J R

 - 新千歳空港駅から乗車
快速エアポート(札幌から特急ライラック・カムイ)
(所要時間約2時間10分)
- 札幌**
駅から

J R

 - 特急ライラック・カムイ(所要時間約1時間30分)
- 旭川**
空港から

バス

 - 旭川空港から乗車(旭川電気軌道バス/道北バス/富良野バス)
旭川市内行(所要時間30分) 医大前下車

タクシー

 - 所要時間約20分(料金/約3,000円)



国立大学法人 旭川医科大学
旭川医科大学病院
看護職員 募集案内



成長した数だけ笑顔が輝く。

専門性の高い実践を通して、

高度化する医療を支え、最高の看護を提供する。

その過程の中で、自ら成長しつつ、先進医療の最前線へ。

一歩ずつ、着実にさまざまな心を結び。

その先にある患者さんのたくさんの笑顔を咲かせます。

明日の医療を担う人材の育成を目指します。

philosophy

病院の理念

大学病院としての使命を認識し、病める人の人権や生命の尊厳を重視した先進医療を行うとともに、次代を担い、地域医療に寄与し、及び国際的にも活躍できる医療人を育成する。

philosophy

看護部の理念

- 1.地域社会の人々に信頼される看護サービスを提供する。
- 2.豊かな創造性を持つ看護職を育成する。
- 3.他部門と協力して、病院運営に参画する。

旭川医科大学病院看護部は、地域の人々に信頼される看護を提供するとともに、豊かな創造性を持つ看護職を育成することを理念としています。

変化する社会の中で、地域医療を支える最北の大学病院として先進医療に対応した、「専門的知識と技術、判断に基づいた安全・安楽な看護」「患者さんの主体性を尊重し、退院後の生活を見据え、他職種と連携した看護」を大切にしています。

看護部における人材育成のモットーは、育てるのではなく育つ過程(思考、意思決定、行動)を見守り、声をかけ、ともに考える環境をつくることです。看護職として、いつでも、どこからでもキャリアを磨く機会をつくり、職場を変えてもキャリアを中断させずに働き続けられる教育プログラムの構築と教育体制の整備に努めています。また、道北地域の看護の質の向上と看護職の育成に寄与していきたいと考えています。

患者さんやご家族に満足していただける、そして、職員が生き活きと働き続けられる病院を一緒に目指しましょう。



副病院長・看護部長
原口 真紀子

summary

病院の概要

(令和4年2月現在)

- 病床数 602床
- 平均外来患者数 1,528人/日
- 平均在院日数 11.4日
- 病床稼働率 81.3%(一般) 77.8%(全体)
- 手術件数 6,500件/年
- 特定機能病院
- 災害拠点病院
- エイズブロック拠点病院
- 臓器提供病院、小腸移植病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 北海道高度がん診療中核病院
- 肝疾患診療連携拠点病院
- がんゲノム医療連携病院
- 地域周産期母子医療センター
- 救命救急センター
- 道北ドクターヘリ事業の協力基幹病院
- ドクターカー
- 日本医療機能評価認定3rdG:Ver2.0
- 赤ちゃんにやさしい病院認定
- JIH(ジャパンインターナショナルホスピタルズ)認定

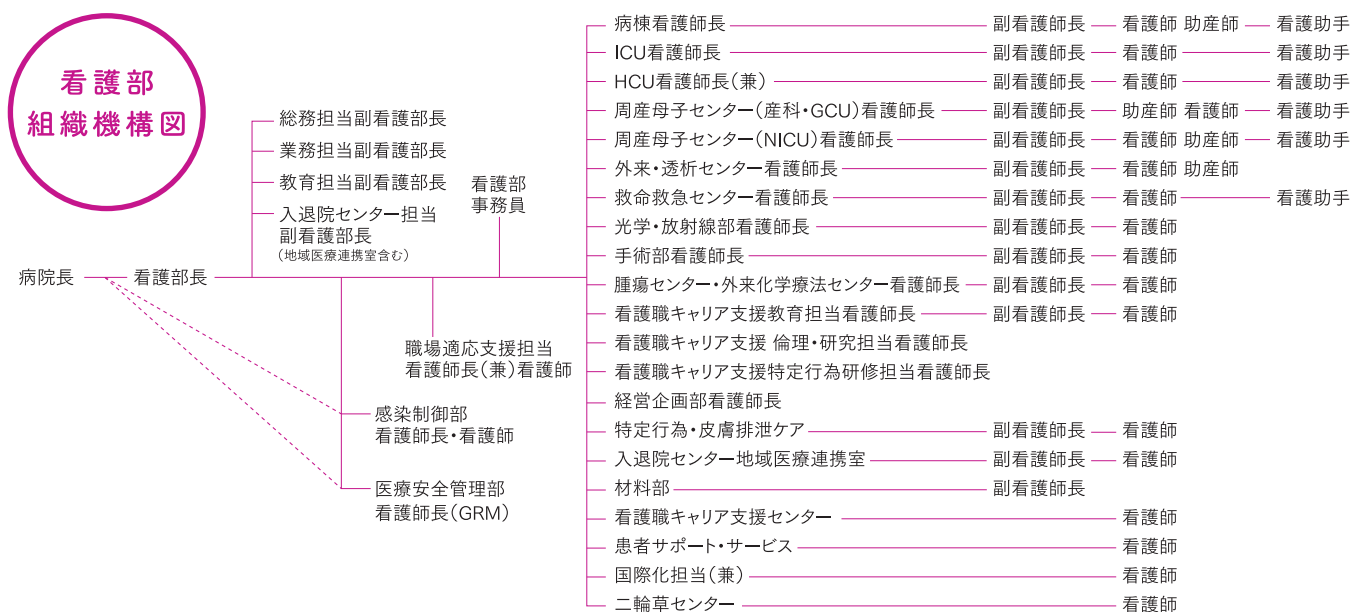
summary

看護部の概要

(令和4年2月現在)

- 看護配置 7対1看護
- 看護体制 チームナーシング制 + 受け持ち制
- 勤務体制 3交代制(日勤・準夜・深夜) 変則2交代制(日勤・16時間夜勤) (長日勤・12時間夜勤)
- 看護職員数 常勤 約740名 非常勤(短時間) 26名 看護助手 58名
- 認定看護師 19名 [11領域]皮膚排泄ケア、がん化学療法看護、新生児集中ケア、感染管理、集中ケア、糖尿病看護、救急看護、手術看護、脳卒中リハビリテーション看護、摂食・嚥下障害看護、認知症看護
- 専門看護師 がん看護5名、急性・重症患者看護1名、老人看護2名
- 看護師特定行為実施者 3名
- 認定看護管理者 8名
- フライトナース 3名
- 災害支援ナース 11名
- DMAT(災害派遣医療チーム) 10名

看護部 組織機構図



旭川医科大学病院看護部 マスコットキャラクター

愛ちゃんと大くん

私たちは、旭川医科大学病院看護部の、マスコットキャラクターとして誕生しました。あさひかわの「あ」、医大の「大」から名付けられ、愛の大きさ・大きな愛を持った2人です。これから、院内外向けの制作物や看護師募集など様々な場面で活躍していきますので乞うご期待!!

【デザインコンセプト】

素直・信頼・おおらか・誇り
三ツ星(病院の三ツ星を目指す、3つの理念)

教育・研究

继续教育（院内計画）予定 新卒者



入学
START



4月
初任者研修
看護技術研修
（基礎Ⅰ・Ⅱ）



5月
看護技術研修
（基礎Ⅰ・Ⅱ）
静脈注射Ⅰ・Ⅱ



7月
看護過程研修



6月
看護技術研修
（基礎Ⅰ・Ⅱ）



8月
メンバーシップ研修
救命救急の実際



3月

GOAL
2年目へ



2月
私の看護



1月
静脈注射Ⅲ-a



（2022年度）

12月



11月
オスキー
（希望者）



10月
シミュレーション研修



9月

研修名	目的	内容	日程	時間
初任者研修 旭川医科大学病院の組織の一員として出発	病院組織における役割・心構えを理解し、適切な行動について認識する	講義、演習	4月	8日
看護技術研修（基礎Ⅰ・Ⅱ） 信頼される安全な看護を目指す	安全を確保し、患者・家族への説明と助言、的確な看護判断と適切な看護技術を提供する能力を養う	講義、演習	4月 5月 6月	2.5日
看護技術研修（基礎Ⅲ） 明日の実践に活かす	所属部署で実施する看護技術を患者・家族に説明でき、安全に適切に提供する能力を養う	講義、演習、実技	部署計画に基づく	各部署設定
静脈注射Ⅰ・Ⅱ 基礎から学ぶ静脈注射	静脈注射に関連する法的解釈・薬物の薬理作用と与薬上の注意点、基礎看護技術を習得する	講義、翼状針による演習	5月	0.5日
看護過程（操作研修含む） 個別性のある看護を実践しよう！	患者のニーズに沿った看護過程の展開と看護記録について理解を深める	看護診断の基礎的な知識の講義、インタビュー演習	7月	1日+90分
メンバーシップ研修 信頼されるチームの一員として	医療・看護におけるチームの一員としての役割が理解できる	講義、グループワーク	8月	0.5日
救命救急の実際 一時救命処置（BLS）と体外式除細動器（AED）の使い方を学ぼう！	看護師としての院内急変に対応できるスキルについて学ぶ	講義、演習	8月	0.5日
シミュレーション研修 多重課題への対応を学ぶ！	多重課題・時間切迫の状況下における自己の傾向に気づき、安全なケアの実践力を高める	演習	10月	120分
オスキー研修 目指せ！看護実践力アップ	自己の看護技術の向上を目指し、主体的な学習姿勢を培う	客観的臨床能力試験	11月	30分
静脈注射Ⅲ-a 安全で確かな静脈注射を身につけよう	静脈注射を安全に実施するための知識を備え、実践能力を身につける	講義、演習	1月	120分
私の看護 実践した看護を語り合おう	事例検討を通して、看護の視点を深める	グループワーク	2月	0.5日

旭川医科大学病院看護部 企画・製作 看護師教育用教材

「看護教育DVD 全22タイトル」すべてがインストール済み

- 浣腸
- 経尿道的膀胱留置カテーテル
- 移乗・移動
- 口鼻腔吸引
- 気管吸引
- 経口与薬
- 皮下注射
- 筋肉注射
- 末梢点滴静脈内注射
- シリンジポンプ
- 輸液ポンプ
- 静脈血採血と検体の取り扱い
- 口腔ケア
- インスリン療法と血糖測定
- ストーマ講習
- 酸素療法
- 直腸与薬
- 心電図モニター・12誘導心電図
- 経管栄養
- 中心静脈注射
- 転倒・転落
- 食事介助



Support

新人教育における 幾重ものサポート体制



プリセプターからの メッセージ

新人にとって身近なモデルとなるようなプリセプターを目指しています。新人に寄り添い、一緒に考え、励まし、共に成長できる存在でありたいと思います。



看護師長やメンバー

新人看護職員が、基本的な技術や態度を身につけ、自信と誇りを持って看護を実践できるようスタッフ全員で支えます。

プリセプター

看護師として一歩先を歩く先輩であり、手の届くお手本です。新人看護職員と一緒に考え、励まし、自ら成長する過程を支えます。

教育担当者

部署で実施する研修の企画・運営・評価をします。新人看護職員の成長を支えるとともに、プリセプターの助言や指導をします。

看護職キャリア支援 職場適応担当

一人ひとりが職場に適応し、その人らしく自立することを支援します。新人看護職員と定期的に面接を行います。

看護職キャリア支援 教育担当

院内教育プログラムの企画・運営・評価をします。集合研修と部署教育をつなぐ役割をします。

看護職キャリア支援 倫理・研究担当

看護実践の質の向上に向けて、看護研究活動を支援します。看護師が遭遇する臨床倫理に関する問題を認識し、分析する過程を支えます。

教育担当者からの メッセージ

新人やプリセプターの頑張りに目を向け、主体性を引き出す関わりを大切にしながら成長を支えます。



看護職キャリア支援 職場適応支援担当からの メッセージ

「一人ひとりが主役」をモットーに現場と協力し職場適応を支援します。新人がその時々のお話を話すことで、ひとりで抱え込まず気持ちを開放することができるように、現場とは独立した立場で職場への適応と自立を支援します。



看護職キャリア支援 教育担当からのメッセージ

私達は専従の教育担当です。共に考え一緒に学び、看護を語り合い、やりがいやキャリアのきっかけにつながる研修を目指しています。

看護部を中心に
病院全体でサポートします！

倫理・研究担当からの メッセージ

新人の皆さんの感受性を大切に、専門職としての成長を支援します。日々の疑問を研究につなげ、学びへの意欲を支え、看護実践の向上を目指しています。



■ 継続教育（院内計画）予定表

教育目的 **患者の個別性を尊重した質の高い看護を主体的に実践し提供できる看護師を育成する**

教育目標

- 1.患者一人ひとりの心身のニーズを把握した看護過程をもとに、質の高い看護を提供できる
- 2.専門職としての知識、技術、判断力を培い、安全・安楽な看護を提供できる
- 3.チームの一員として期待される役割を認識して行動できる
- 4.感性、倫理性、柔軟性を高め、創造性豊かな看護を展開できる
- 5.他部門と協力し、病院運営に参画することができる

- 6.時代の変化をとらえ、多様なニーズに対応
- 7.リサーチマインドをもち、看護に取り組むこ
- 8.最善の看護を提供するために継続的に学習
- 9.看護職および多職種の教育を担うことがで

できる
とができる
し自己研鑽できる
きる

	研 修 名	目 的	対 象	時 間
キャリアラダー レベルⅠ	初任者研修	旭川医科大学病院の組織の一員として出発	病院組織における役割・心構えを理解し、適切な行動について認識する	新任者必須 8.0日
	看護技術研修(基礎Ⅰ・Ⅱ)	信頼される安全な看護を目指す	安全を確保し、患者・家族への説明と助言、的確な看護判断と適切な看護技術を提供する能力を養う	新卒者必須 2.5日
	看護技術研修(基礎Ⅲ)	明日の実践に活かす	所属部署で実施する看護技術を患者・家族に説明でき、安全に適切に提供する能力を養う	新卒者必須 各部署設定
	初任者DVD研修	専門領域の活動を知ろう！	専門領域の看護実践や自部署とのつながりを認識する	新卒者必須 220分
	静脈注射Ⅰ・Ⅱ	基礎から学ぶ静脈注射	静脈注射に関連する法的解釈・薬物の薬理作用と与薬上の注意点、基礎看護技術を習得する	新卒者必須 0.5日
	看護過程(操作研修含む)	個性のある看護を実践しよう！	患者のニーズに沿った看護過程の展開と看護記録について理解を深める	新卒者必須 1日、90分
	メンバーシップ研修	信頼されるチームの一員として	医療・看護におけるチームの一員としての役割が理解できる	新卒者必須 0.5日
	救命救急の実際	一時救命処置(BLS)と体外式除細動器(AED)の使い方を学ぼう！	看護師としての院内急変に対応できるスキルについて学ぶ	新卒者必須 0.5日
	シミュレーション研修	多重課題への対応を学ぼう！	多重課題・時間切迫の状況下における自己の傾向に気づき、安全なケアの実践力を高める	新卒者必須 120分
	N95マスク装置研修	N95マスク装着のスキルを身につけよう！	適切な感染防止対策に向けて、N95マスクの着脱方法について学ぶ	新卒者必須 20分
	オスカー研修	目指せ！看護実践力アップ	自己の看護技術の向上を目指し、主体的な学習姿勢を培う	新卒者 希望者 30分
	静脈注射Ⅲ-a	安全で確かな静脈注射を身につけよう	静脈注射を安全に実施するための知識を備え、実践能力を身につける	新卒者必須 120分
	私の看護	実践した看護を語り合おう	事例検討を通して、看護の視点を深める	新卒者必須 0.5日
	卒後2年目事例検討	実践につなげる事例検討	実践事例を通して根拠に基づきケアを分析し、自己の課題を明らかにする	卒後2年目必須 1日
	退院支援看護師育成研修	ベーシック	退院支援の必要性を理解し、入院早期からの生活を見据えた看護について考える	卒後2年目必須 90分
	静脈注射Ⅲ-b	CVポート管理を身につけよう	静脈注射を安全に実施するための知識を備え、実践能力を身につける	卒後2年目必須 120分
	院内体験	他の部署の看護実践を学ぼう	他部署の看護を体験し、看護の継続について理解する	卒後2年目の希望者 令和2年度受講できなかった卒後3年目希望者 1日
	プリセプターシップⅡ	身近な相談役になる	新人看護師が職場に適応できるように支援する力を養う	プリセプター 0.5日
	卒後3年目研修	看護のエビデンスを探索する	看護実践を振り返り、文献を活用、探索することで研究的視点を養う	卒後3年目必須 3日
キャリアラダー レベルⅡ・Ⅲ	プリセプターシップⅠ	プリセプターシップを学ぼう	プリセプターシップについて学び新人看護職員の支援について理解を深める	プリセプター予定者 0.5日
	看護過程	看護診断セミナー 初級 基本から見直そう！	看護診断の意味・活用を理解する	卒後2年目以上・既卒の新任者・副看護師長・看護師長 1日
	看護過程	看護診断セミナー 中級 アセスメント力をアップしよう！	看護診断の指導・活用ができる	卒後2年目以上・副看護師長・看護師長 1日
キャリアラダー レベルⅡ以上	看護研究研修	～研究活動の第一歩～	看護の質を向上するための看護研究の意義を認識する	希望者 卒後4年目以上且つレベルⅡ以上 90分×3
	看護学実習指導者研修基礎コース	共に学んでスキルアップ！	看護学生の看護実践を指導する能力を高める	実習指導者 0.5日×3
	看護学実習指導者研修実践コース		実習指導者の学生指導を知り、実習中の指導者・教員・学生の動きについて理解する	実習指導者 1日
	退院支援看護師育成研修	アドバンスコース	退院支援における病棟看護師の役割を理解し、病棟での退院支援においてリーダー的役割を担う	レベルⅡ以上 180分×3日
	退院支援看護師育成研修	フォローアップ研修	自部署における入退院支援、在宅療養支援の実践を振り返り、より質の高い看護の提供や多職種連携・協働について考	アドバンスコース修了者 60分
	臨床倫理研修事例検討	看護実践の中の倫理をみつめる	臨床倫理に関する実践的アプローチを学び、倫理的問題について話し合う	レベルⅡ～Ⅳ 180分
	教育担当者研修Ⅰ	教育担当者として新人と共に成長しよう	当院の新人看護職研修とOJTの在り方を学び、実践に結び付ける能力を養う	新教育担当者 0.5日
キャリアラダー レベルⅢ以上	教育担当者研修Ⅱ	新人教育に必要な社会人基礎力を理解しよう	教育担当者として必要な社会人基礎力の理解を深め、臨床現場での人材育成につなげる	教育担当者 0.5日
	リーダーシップ研修Ⅱ	チーム医療を促進するファシリテーション型リーダーシップ	医療チームにおいてファシリテーション型リーダーシップを発揮する	レベルⅢ以上 1日
新任者研修 (中途採用者)	理論と実践	日々の看護のエビデンスを考える	理論を活用して看護を語る力を養う	レベルⅢ以上 1日
	新任者静脈注射Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	看護技術静脈注射を再確認	静脈注射に関連する法的解釈・薬物の薬理作用と与薬上の注意点、技術を習得する	既卒の新任者 必須 0.5日
	初任者(中途採用者)研修	採用時研修／フォローアップ研修	組織の一員であることを認識し新たな職場環境に適応し、キャリアを継続できる	既卒の新任者 必須 3日間、1日間
	新任者(中途採用者)看護過程	看護診断セミナー 初級 基本から見直そう！	看護診断の意味・活用を理解する	既卒の新任者 必須 1日
トピックス研修 キャリアラダー レベルⅠ～Ⅳ	新任者(中途採用者)部署研修		所属部署で実施する看護技術、技能を適切に提供する能力を養う	既卒の新任者 各部署設定
	看護研究発表会	研究成果を共有しよう	看護実践の質向上に向けた研究力を高める	
	認定看護師各専門分野	ベットのサイドケアの質を高めよう	専門分野における知識・技術を学び実践能力を高める	
	専門看護師各専門分野		専門分野における知識・技術を学び実践能力を高める	
看護管理者研修	HIV/AIDS研修	(HIV対策チームと共催)	HIV/AIDSに関する最新の情報を取り入れ拠点病院の看護師としての役割を発揮する	
	認知症ケア研修		認知症のケアの知識と実践のための具体的な方法を学ぶ	
	新任師長研修	看護管理実践のヒントを得よう	他部署の看護師長のシャドーイングを通し、自部署の運営・看護管理実践力を養う	1～2年目の看護師長 1日
	副看護師長研修	目標達成型思考を実践～へこたれない組織を作ろう～	医療・看護の動向や看護部の管理方針から自部署の目指す姿を明らかにし、今後の取り組みについて考える	副看護師長 0.5日×2
	看護師長研修	部署の看護管理方針を明らかにしよう	MCチャートを用いて目指す看護を可視化し、管理方針を共有する能力を育成する	看護師長 1日、0.5日

主な研修

継続教育として目的に合わせたさまざまな研修を行います。



卒後2年目事例検討研修

自己の看護実践を振り返り、患者
家族の理解を深め、自己の傾向
や課題に気付きます。



院内体験

他の部署の看護を体験すること
で実践力を高め、継続看護を体
験する機会となります。



リーダーシップ研修

講義やグループワークを通し、リー
ダーシップを発揮するための知識
や機能を学びます。



教育担当者研修

新人看護師教育に関わるスタッフ
を支援する能力を養います。



プリセプターシップ研修Ⅱ

自分が新人の頃を振り返り、新人
看護師の職場への適応を支援す
る具体策を考えます。



看護師長研修

看護管理における問題解決に求
められる能力を養います。オンライ
ンで外部講師からアドバイスをい
ただきました。



卒後3年目研修

看護実践を振り返り、文献を活
用、探索することで研究的視点
を養います。



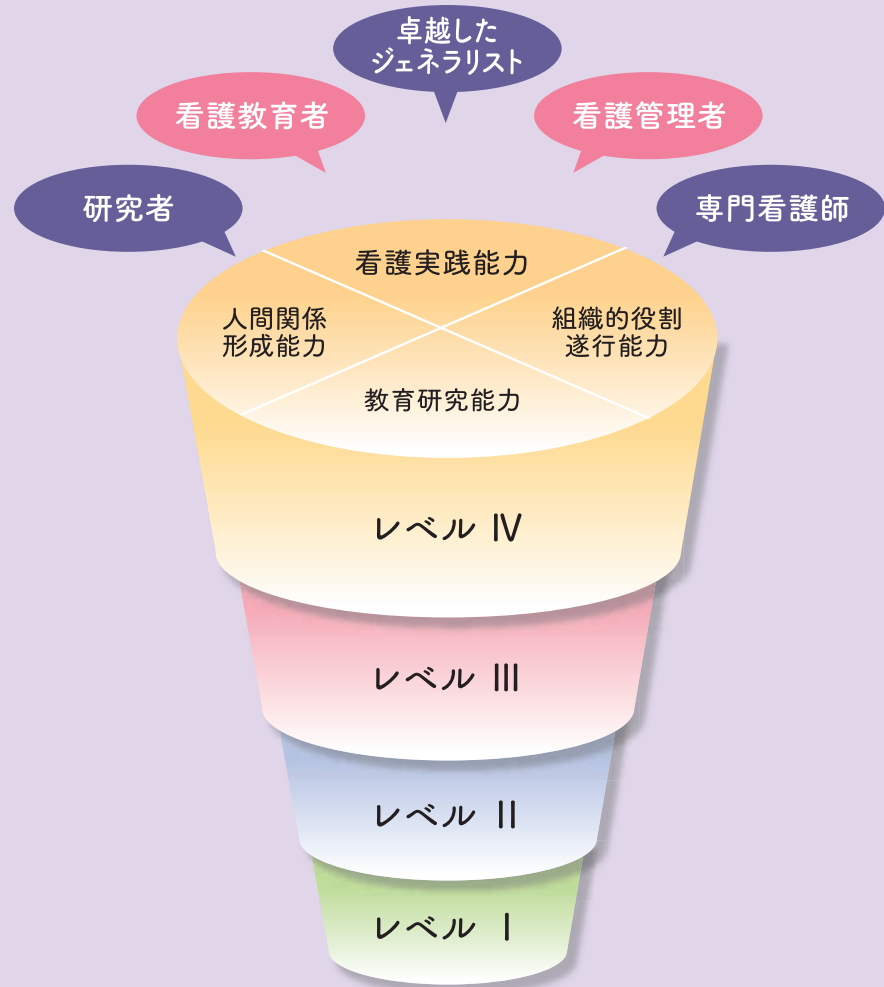
退院支援看護師育成研修

退院後の生活を見据えて患者の
ニーズに応じた看護を提供でき
る能力を育成します。

キャリア開発を 支援し、育つ過程を 見守り共に考える

大学病院の看護職として専門性の高い人材を育成します。
様々なフィールドで活躍できる人材の育成を目指しています。

旭川医科大学病院看護部キャリアパス

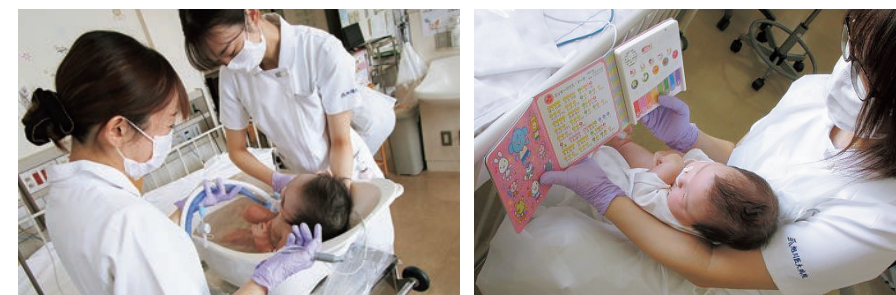


母親が満足できる安全安楽な
「いいお産」と母乳育児を支援します

A cartoon illustration of a woman with brown hair tied in a bun, wearing a white shirt, holding a baby in her arms. The baby is wearing a yellow shirt.

（周産母子センター/地域周産期母子医療センター）

産科病棟では、ハイリスクローリスクの妊産褥婦が安心して出産・育児ができるよう支援しています。



GCUは、NICUを卒業し退院に向けて準備している新生児や、少し早く生まれた新生児が入院しています。入院中から退院後まで、母親が安心して育児できるよう、地域と連携して母子を継続して支援しています。

NICUは、道東・道北地域で唯一、手術や特殊治療を必要とする重症度の高い赤ちゃんを受け入れられる施設です。生まれてきた赤ちゃんを救命することはもちろん、その後の成長発達支援を重視した看護を行っています。また、親子がその絆を育むことができるように「育児の場」であることを大事にしています。



「ママンティ」～助産師による妊婦健診
「すくすく」～出産後1週間から1ヵ月健診までの
育児相談と新生児健康診断
「母乳外来」～乳房の手入れやトラブルの相談
「母親学級」～妊娠中の過ごし方や
赤ちゃんのお世話についてなど



Section

患者の意思を尊重し、
専門的知識・技術で
患者・家族を支援します。



ドクターヘリ

救命救急ナースステーション

救急外来では、一次～三次救急、ドクターカー、ドクターヘリなどプレホスピタルで活動しています。緊張感や不安の強い場面において、患者さん、ご家族の苦痛の緩和と不安の軽減ができるように、五感を大切にしながら日々看護実践しています。救命救急病棟での入室は短期間ですが、その後の状態を左右する重要な期間の関わりであると認識しつつ、突然の入院で不安を抱く患者さんや家族の思いを尊重し、意思決定を支援することを大切にしています。



初療風景



病棟風景



BLSトレーニング

手術部ナースステーション

当院では、年間約8000件の手術を実施しています。最近では、ダヴィンチ手術、TAVI(経カテーテル大動脈弁治療)など患者さんにとって侵襲の少ない手術も多く実施しています。看護師は、麻酔で入眠している患者さんの代弁者として患者さんの意思を尊重し、手術が無事に終了するよう医師を含む多職種と協働しています。



手術室



器械出し看護師



手術時手洗い



多職種による朝の打合せ

集中治療室ナースステーション

ICUは、PICU(小児集中治療室)を1床含めた10床で稼働しています。内科系・外科系を問わず、呼吸や循環、代謝などに重篤な機能不全をきたした患者さんが、院内外から入室します。毎日、多職種を交えたカンファレンスを行い、チームで集中的な治療と看護を行っています。



退院後の生活を見据え、
チーム力で
その人らしさを支えます。



外 来

37臓器別診療に分かれている外来で、医師・臨床工学技士・臨床検査技師・リハビリテーション部門技士・視能訓練士・PSW・MSW等と連携して看護を提供しています。住み慣れた地域で療養生活を送れるよう患者さん・ご家族のセルフケア能力を引き出し、地域と連携して看護実践しています。



入退院センター



入退院センターでは、入院予定となった患者さんが安心して入院し、安全な入院生活を送ることができるよう、入院前支援を行っています。入院前に患者さんと面談し、退院後の生活を見据えた情報収集、入院生活に関するオリエンテーションや休薬等入院前に必要な処置の説明を行っています。また、病棟看護師やMSW・栄養士・口腔外科医師等と連携し、チーム医療を行っています。

病 棟

病棟では、入院決定時から外来、入退院センター、地域連携室と患者さんの情報を共有し、専門的な知識と技術に基づいた看護を提供しています。また、看護師、医師、薬剤師、栄養士、臨床工学技士など様々な職種が専門性を発揮し連携しながら、患者さんが退院後自立した生活を送れるよう支援しています。患者さんやご家族に寄り添い、患者さんの価値観を尊重した意思決定支援など心理・社会的側面への看護も大切にしています。



地域医療連携室



継続ケア看護師は医療ソーシャルワーカーと協働し、患者さんの退院支援及び地域での療養生活のサポートを行っています。患者さんが地域でその人らしい生活が過ごせるように、医療・看護面を中心とした調整・支援を行っています。オンラインカンファレンスなどICTを活用した多職種連携もすすめています。

Specialist

専門領域で活動する看護師

専門看護師

特定の専門看護分野において、実践、相談、調整、倫理調整、教育、研究の役割を果たし、複雑で解決困難な看護問題を抱える患者、家族及び集団に対して水準の高い看護ケアを効率良く提供し、保健医療福祉の発展と看護学の向上を図ることに貢献することを役割としています。



多職種と協力しながら、つらい症状を緩和し、その人らしい生活が営めるよう支援しています。

がん看護
看護師長



嚥下機能の評価を基に看護実践し、く本人らしさ）を尊重した倫理的な視点での介入を実施します。

老人看護
摂食・嚥下障害看護
副看護師長



患者さんやご家族に寄り添い、安心して治療が受けられるように支援します。

がん看護
看護師



高齢者が希望する生活を叶えるために、ケアとキュア、医療と地域をつなぎ、本人の意思を尊重した看護を目指します。

老人看護
副看護師長



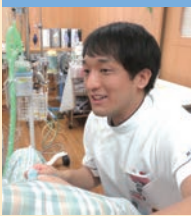
がんと共に生きる患者さんやそのご家族に寄り添い、共に考え、より良い生活ができるよう支援します。

がん看護
看護師



ケアとキュアをつなぎ、高め合い、患者さん・ご家族のより良い姿を支え続けます。

がん看護
看護師



科学的根拠と患者さんの思いを取り結び、多職種と協働しながら、より良いケアを追求しています。

急性・重症患者看護
看護師



患者さんご家族が治療を受けながら安心して日々の暮らしを送ることができるよう支援します。

がん看護
看護師



特定認定看護師

特定行為研修を終了した認定看護師です。



五感をフルに活用してモニタリングしながら日常生活援助を実施しています。

集中ケア
副看護師長



地域貢献として市中病院への褥瘡回診へ参画、ケアや予防の指導をしています。

皮膚・排泄ケア
看護師



ERでの患者対応や、プレホスピタル(ドクターヘリ、ドクターカー)で早期医療介入ができるように活動しています。

クリティカルケア
看護師



特定行為研修の様子

認定看護師

特定の看護分野において水準の高い看護を実践し、看護現場において実践・指導・相談の役割を果たし、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献することを役割としています。



糖尿病を持ちながらも、その人らしい生活が送れるように、生活の工夫点などを一緒に考えています。

糖尿病看護
副看護師長



認知症の方が不安感や混乱がなく安心して入院生活を過ごせるよう、コミュニケーションに配慮し入院環境の調整を行います。

認知症看護
看護師



褥瘡の発生要因を把握し、褥瘡発生の低下を目指しています。

皮膚・排泄ケア
副看護師長



ストーマ造設する患者さんが手術前と変わらぬ生活ができるよう支援していきます。

皮膚・排泄ケア
副看護師長



患者さんやご家族が安心して治療を受けられるように支援します。

がん化学療法看護
副看護師長



患者さん・ご家族に寄り添い、心の通い合う糖尿病看護を実践しています。

糖尿病看護
副看護師長



「育児の場」としてのNICUであることを大切にしています。

新生児集中ケア
副看護師長



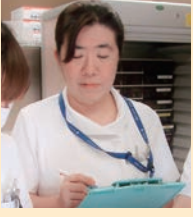
実践では、身体面のハイリスク患者である小児、人工心肺手術、移植手術等を担当しています。

手術看護
看護師長



新人看護師用の新生児看護教育プログラムを作成、活用しています。

新生児集中ケア
看護師長



感染管理は、現場で実用可能な対策と一緒に考えることが大切です。

感染管理
看護師長



院内の救急看護実践に加え、ドクターカーナースとしてプレホスピタル活動を行っています。

救急看護
看護師



フィジカルアセスメントを駆使しながら患者さんの訴えを察知しています。

集中ケア
副看護師長



脳卒中発症の辛さ、今後の希望など患者さんの声に寄り添った看護を実践しています。

脳卒中リハビリテーション看護
副看護師長



新生児とその家族に寄り添うことを大切にし、最善の看護を目指しています。

新生児集中ケア
副看護師長

[看護師の特定行為研修]

本院では、令和3年8月17日に看護師による特定行為指定研修機関として厚生労働大臣から指定を受け、10月1日から特定行為研修を開始しました。研修の内容は、「外科術後病棟管理領域パッケージ」で、研修修了後は12区分15行為(表1)が実施可能となります。受講期間は1年で、病態生理学、臨床推論、フィジカルアセスメントなど全ての特定行為区分に共通する「共通科目」と各特定行為に必要なとされる能力を身につけるための「区分別科目」を学びます。研修修了後は、患者さんへ安全・安楽に配慮しタイムリーに必要な特定行為を提供し、さらに地域医療を見据え、多職種からなるチームのキープソンとしての活躍が期待されています。

特定行為区分	特定行為
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレの交換
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更
	胸腔ドレーンの抜去
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	中心静脈カテーテルの抜去
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

表1 外科術後病棟管理領域パッケージ

一日の業務の流れ Time table of day

日 勤 8:30~17:15
8:30 12:30 17:15
◎情報収集 ◎挨拶、ラウンド、検温 ◎休憩(交代で1時間) ◎看護実践(症状観察、保清、点滴など) ◎勤務終了 ◎申し送り ◎看護実践(症状観察、保清、点滴など) ◎カンファレンス(看護計画の検討など) ◎申し送り、記録

2交代制 長日勤 8:30~21:15
8:30 12:30 18:00 21:15
◎情報収集 ◎休憩(45分) ◎休憩(30分) ◎食事介助、イブニングケア、与薬など ◎勤務終了 ◎申し送り ◎IC同席 ◎カンファレンス、安全ラウンド、生活指導など ◎申し送り、記録

2交代制 夜勤 16時間夜勤 16:00~9:30
16:00 21:00 0:00 6:00 9:30
◎申し送り ◎食事介助、イブニングケアなど ◎休憩(120分) ◎モーニングケア、術前ケア、看護記録など ◎勤務終了 ◎挨拶、ラウンド ◎看護実践(術後ケア、看護記録) ◎検温 ◎食事介助、与薬など

2交代制 夜勤 12時間夜勤 20:00~9:00
20:00 0:00 6:00 9:00
◎申し送り ◎看護実践(術後ケア、看護記録) ◎休憩(75分) ◎モーニングケア、術前ケア、看護記録など ◎勤務終了 ◎挨拶、ラウンド ◎検温 ◎食事介助、与薬など

3交代制 準夜 16:30~1:15
16:30 0:00 1:15
◎申し送り ◎看護実践(術後ケアなど) ◎休憩(60分) ◎記録 ◎挨拶、ラウンド ◎IC同席 ◎ラウンド



3交代制 深夜 0:30~9:15
0:30 6:00 9:15
◎申し送り ◎休憩(60分) ◎記録 ◎勤務終了 ◎挨拶、ラウンド ◎モーニングケア、術前ケア、看護記録など



自己啓発、キャリア開発支援制度

- 働きながら学ぶことができる大学院
夜間、土曜日、夏季・冬季休業中に開講する
講義等を履修でき修学が可能
- 国際貢献や大学等に修学する場合の自己啓発休業
- 育児休業取得後の職場復帰のための
キャリア継続支援教育プログラム



地域・社会貢献

- 他施設新人看護職員研修
平成22年度から他施設の新人看護職員を対象にした研修をおこなっています。他施設における研修への協力だけでなく交流とともに共に学ぶ場になっています。
- 訪問看護ステーション看護師のための生涯学習支援研修
訪問看護に必要な知識と技術の再習得を支援し、大学病院と訪問看護ステーションの連携強化を目的としています。
- 看護師と助産師のための復職支援研修
旭川医科大学病院への就職を目的としたものではなく、旭川市および近郊の看護師不足解消と、地域医療への貢献を目的としています。



国際化

- ベトナム社会主義共和国の医療援助に参加して
(手術部ナースステーション 看護師)
私は、海外医療援助に参加し、口唇口蓋裂患者の手術を担当しました。これまでの経験から安全かつスムーズに看護実践することができました。看護師として、国際貢献は貴重な経験であり、成長できる良い機会でした。



福利厚生

- 看護師宿舎
単身女性専用。バス・トイレ・ベッド・ガスレンジなどがついたワンルームタイプ。家賃無料、光熱費等別途、駐車場有料。
- レストラン「ななかまど」(食堂棟)
お昼は、職員食堂を利用できます。先輩や同僚とおしゃべりをして気分をリフレッシュしています。
- ホスピタルローソン(1階)
24時間営業のコンビニエンスストアで、食品類だけでなく、医療物品等も取りそろえています。
- スターバックスコーヒー(2階正面玄関横)
院内にあるコーヒースタンドで、挽きたてのコーヒーやサンドイッチなどの軽食も楽しんで職員や地域の方たちにも好評です。



働き続けられる職場づくりに取り組んでいます。



【二輪草センター】

出産、育児および介護のための休業予定の医師・看護師・薬剤師などに対し、復職に必要な情報提供や自学支援を実施し、円滑に復帰できるようサポートしています。



育児・介護をしながら仕事を続けられる主な支援

- 育児休業制度
3歳未満の子を養育するため休業できる制度。
- 育児短時間勤務制度
小学校就学前の子を養育するため正規の勤務時間を短縮して勤務できる制度。
- 育児部分休業制度
小学校就学前の子を養育するため1日2時間を限度として休業できる制度。
- 学内24時間保育園
「大学の森みどりの保育園」
- 介護休業
要介護状態の家族の介護を行うため、通算6か月の範囲で原則3回を上限に取得できる制度。
- 介護部分休業
要介護状態の家族の介護を行うため、連続する3年の期間内で、1日2時間を限度として休業できる制度。



バックアップナース



病後児保育室「のんの」

- バックアップナースシステム
子供の急な病気や、家族の介護で勤務できない場合の応援体制。経験豊富な3名のバックアップナースがあなたのかわりに部署で勤務します。
- 病児・病後児保育「のんの」
急性期、回復期の子供をお預かりし、子育てと就労の両立を支援します。



8階西ナースステーション 看護師

私は、育児部分休業制度を利用し、病棟勤務をしています。上司や同僚のサポートもあり、限られた勤務時間の中でも患者さんとの関わりを楽しみながら仕事をしています。院内での研修も充実しておりWEB参加も多々あるため、専門職としてスキルアップの機会を得ることもできています。

プライベートを楽しむ環境



●旭山動物園



●旭川冬まつり



●富良野、美瑛



先進の医療を実践していく 仲間の輪へ、あなたも。

2023年度 看護職員募集要項

■ 募集職種（常勤職員）
看護師、助産師

■ 募集人数
約70名
（退職状況により変動が見込まれる）

■ 応募資格
●2023年3月看護系大学、短期大学、
専門学校卒業見込み者
●看護師免許又は助産師免許所有者

■ 応募方法
次の書類を郵送又は持参してください。
①履歴書（本院所定様式）
②看護師免許（写）、助産師免許（写）
准看護師免許（写）（免許所有者）
③卒業見込証明書（卒業見込者）
④成績証明書（卒業見込者）

■ 応募書類送付先
〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
国立大学法人 旭川医科大学
事務局 人事課 人事第一係
TEL.0166-68-2123（直通）
E-mail sho-jinji1@jimu.asahikawa-med.ac.jp

【説明会申込み先】 看護部総務担当 黒崎
TEL.0166-69-3602 FAX.0166-69-3609
E-mail a-kuro@asahikawa-med.ac.jp

■ 採用面接日・応募締切

2022年	開催日	応募締切
第1回	5月21日（土）	5月11日（水）
第2回	6月18日（土）	6月 8日（水）
本学看護学科	7月 9日（土）	6月29日（水）
第3回	7月16日（土）	7月 6日（水）
第4回	7月24日（日）	7月14日（木）
第5回	8月13日（土）	8月 3日（水）
第6回	9月 3日（土）	8月24日（水）

※面接試験は旭川医科大学内にて行います。

■ オンライン病院説明会 日程

	開催日	応募締切
2022年	4月25日（月）	4月18日（月）
	5月23日（月）	5月16日（月）
	7月11日（月）	7月 4日（月）
	7月25日（月）	7月19日（火）
	8月 8日（月）	8月 1日（月）
	8月15日（月）	8月 8日（月）

※申込み方法等の詳細はHPをご参照ください。

■ 選考方法

小論文、面接試験により選考します。



勤務条件等

■ 給与等（令和4年4月1日現在）

	基本給	主要手当	合 計
4年制大学卒	209,800円	36,200円	246,000円
3年制課程卒	200,700円	35,800円	236,500円
2年制課程卒	192,400円	35,400円	227,800円

※経験者の方は、経験年数により算定します。
※主要手当は、夜勤を8回（準夜、深夜各4回）行った場合の夜間看護手当及び夜勤手当です。夜勤回数により金額は異なります。

昇 給 年1回

賞 与 年2回（6月、12月）支給します。
年間 約4.3カ月分
（R4.4.1現在／初年度は勤務期間に応じて支給）

諸手当 通勤手当／通勤距離が2km以上あり、交通機関、自動車等を利用している場合に支給します。
（最高月額55,000円）

住居手当／自ら居住するための住宅、アパート等を借受け16,000円を超える家賃を支払っている場合等に支給します。
（最高月額28,000円）

扶養手当／扶養親族がある場合に支給します。
（扶養親族の続柄により1人につき月額6,500円～10,000円）

寒冷地手当／11月～3月まで毎月支給します。
（世帯状況により月額10,340円～26,380円）

夜間看護手当／所定の勤務時間が深夜の場合に支給します。（1回当たり 準夜3,100円、深夜3,550円、16勤7,300円又は3,100円）

そ の 他／超過勤務手当、休日手当、夜勤手当、手術部看護業務手当、ドクターヘリ搭乗手当等があります。

■ 勤務時間 週38時間45分勤務（4週8休制）

[3交代制]

日 勤 8:30～17:15 準夜勤 16:30～1:15 深夜勤 0:30～9:15

[2交代制]

日 勤 8:30～17:15 16勤務 16:00～9:30（8:30～9:00）

[2交代制]

長日勤 8:30～21:15 12勤務 20:00～9:00

■ 保 険

健康保険・年金制度：国家公務員共済組合、雇用保険、労災保険

■ 休 暇

年次有給休暇／年間23日付与します。

病気休暇／傷病のため療養する場合に利用できます。

特別休暇／結婚休暇、産前・産後休暇、忌引休暇等があります。

■ 育児・介護

育 児 休 業／子供が3歳になるまで取得可能です。

育児短時間勤務／常勤のままで子供が小学校入学前まで取得可能です。

育児部分休業／小学校入学前まで1日2時間を限度として休業取得可能です。

介護休業／2週間以上にわたり常時介護を必要とする家族を介護する方が取得可能です。

保 育 所／大学の敷地内にあります。保育士及び看護師が常駐する「病児一時預かり室」や「病児・病後児保育室」が利用可能です。

■ キャリア支援

大学院への進学／夜間、土曜日、夏季・冬季休業中に開講する講義等を履修でき、研究指導も受けることができるなど、離職することなく修学することが可能です。また、長期履修学生制度や大学独自の奨学金制度等があります。

自己啓発等休業／大学等における修学（最大2年）又は国際貢献活動（最大3年）のために取得可能です。

■ 宿 舎

看護師宿舎／单身女性専用です。病院に隣接しており、渡り廊下でつながっています。宿舎費無料、駐車場有料、共益費・光熱水料別途。ワンルームタイプ。バス・トイレ・暖房機・給湯器・ベッド・照明・ガスレンジ・収納棚備え付け。

■ 赴任旅費

採用に伴い旭川市外の遠方から転居してきた場合に支給します。

■ その他

●共済組合の福祉事業の一環として、さまざまな制度が利用できます。
例）宿泊施設・人間ドック・スポーツクラブ・スキー場等の利用補助、貸付制度、積立貯金、各種保険事業、自動車保険の団体割引、病児・けが・出産等の際の給付金制度等。（令和元年度実績より）

●被服貸与：白衣を貸与しています。
（白衣は数種類のデザインの中から選択できます。）

●図書館、臨床シミュレーションセンター（臨床訓練施設）での研修等もあります。

